



己の限界へ 大学生たちの熱い戦い ～関東学生トライアスロン～

6月30日、今年で22回目となる関東学生トライアスロン選手権が戸田調整池周辺の特設会場で開催されました。1.5kmのスイム、40kmのバイク、10kmのランという過酷なレースに男女合わせて270人以上が参加。午前中行われた女子のレースは強い雨が降りしきる中、3時間以上もレースが展開されました。また、会場では地元の人たちにより巻狩鍋や牛乳が振る舞われ、那須塩原らしい大会となりました。



1男子選手の豪快なスイムは見応え十分 2岸から上がり着替えながらバイクへ急ぐ 3目にも止まらぬ速さで駆け抜けるバイク 4治道から送られる大きな声援 5優勝を決めた瞬間のはじける笑顔



新たな塩原の自然の魅力を伝える ～美しい森づくり活動コンクールで協会会長賞～

6月23日、塩原温泉ビジターセンターで「遊歩道の森自然散策」が行われ、県内外から7人が参加しました。ガイドを務めるのは塩原温泉パークコンダクター連絡協議会。塩原渓谷歩道を散策しながらのユーモアを交えた解説は、新たな発見の連続で参加者からも大好評でした。こうした活動が評価され、「全国森林レクリエーション協会会長賞」を受賞。皆さんも観察会にぜひ参加してみてください。



1吊橋を渡ったり、森の中を進んだり、塩原の自然を満喫できるプログラム 2自然観察会でのガイドデビューを果たした人見さん。緊張しながらも笑顔で解説 3この匂いは何に似てるかな？ 酒井会長はユーモアたっぷりにガイド。さすがベテラン！ 4レクリエーション協会三浦雄一郎会長から賞状の伝達



懐かしの名曲を楽しんで ～第2まつばら荘生バンドコンサート～

社会福祉法人清幸会が、高齢者施設で定期的に開催している職員の演奏による生バンドコンサート。7月10日には第2まつばら荘で開催されました。コンサートを楽しみにしていた60人以上の利用者や地域住民たちが集まった会場では、「先生」や「真っ赤な太陽」などの懐かしの名曲が演奏されると、口ずさんだり、手拍子を送ったり、自然とアンコールの声も。全19曲の演奏が終わると、会場は大歓声に包まれました。



親子で楽しく工作に挑戦 ～那須野が原博物館 親子体験チャレンジ～

博物館で開催されている親子体験チャレンジ。博物館で活躍している各種ボランティアが講師となり、博物館をもっと身近に感じてもらうと親子で楽しめる工作会を企画・協力しています。7月7日に行われた「紙でモビールをつくらう」には8組の親子連れが参加。今回初めて2歳と5歳のお子さんと一緒に参加した柳田陽介さんは、「材料がそろっているのいいですね。子どもたちも楽しんでいました」と話してくれました。



真っ赤な炎に無病息災を祈念 ～金乗院 火まつり～

那須波切不動尊金乗院にて恒例の火まつりが6月28日に行われ、県内外から多くの参拝者が境内に集まりました。熱湯の釜に入り真言を唱える「湯加持行」や赤々と燃え盛る炎の中に飛び込む「火渡り行」に観客からは感嘆の声が漏れていました。その後、参拝者が燃え跡の上を裸足で渡る「一般火渡り行」が行われ、今回初めて体験したという東泉淑子さん(南郷屋)は「熱かったけど、ご利益がありそう。貴重な体験ができた」と話してくれました。



スターたちが那須塩原に勢ぞろい ～NHK 新・BS日本のうた 公開収録～

NHK「新・BS日本のうた」の公開収録が6月20日に黒磯文化会館で行われました。事前の観覧申し込みの倍率は、約19倍という高倍率。開場前には幸運な当選者の長蛇の列ができました。幕上がり豪華出演者を前に、満員の観客は大盛り上がり。お目当ての歌手のステージにはひと際大きな声援が送られ、会場は熱気に包まれました。地元出演者として厚崎中学校合唱部の皆さんも登場。大盛況のうちに幕が閉じられました。